

2026

Akatsuki
CALENDAR

今を感じる1年にするカレンダー



12	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
2025	1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28
	29	30	31				



2	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
2026	1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28

3	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
2026	1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28
	29	30	31				

Sunday	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday	Saturday
				1 大安 万	2 赤口 万	3 先勝 かに座 ● 19:04
4 友引 寅	5 先負 万	小寒 6 仏滅	7 大安 巳	8 赤口	9 先勝	10 友引
11 先負	12 仏滅 成人の日	13 大安	14 赤口 万	15 先勝	16 友引 寅	17 先負 万
18 仏滅	19 赤口 巳 やぎ座 ● 04:53	20 先勝 大寒	21 友引	22 先負	23 仏滅	24 大安
25 赤口	26 先勝 万	27 友引	28 先負 寅	29 仏滅 万	30 大安	31 赤口 巳

小寒 -しょうかん-

この日を『寒の入り』といい、本格的な寒さが訪れる頃です。小寒と大寒を合わせた約1か月間を『寒中』『寒の内』といい、この時期には寒中見舞いを出します。寒さが極まりますが、温かい部屋の中で冬の風情を味わえます。

大寒 -だいかん-

寒さが最も厳しい頃で、冷え込みやすい時期です。二十四節気の最後にあたる時期で、ここを乗り切れば春が近いと言われています。寒気を利用して、寒天、酒、味噌などを仕込み始める時期でもあり、少しずつ日が長くなっていきます。

1	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
2026	4	5	6	7	8	9	10
	11	12	13	14	15	16	17
	18	19	20	21	22	23	24
	25	26	27	28	29	30	31

2

3	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
2026	1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28
	29	30	31				

4	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
2026	5	6	7	8	9	10	11
	12	13	14	15	16	17	18
	19	20	21	22	23	24	25
	26	27	28	29	30		

Sunday	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday	Saturday
1 先勝	2 友引 しし座 ● 07:10	3 先負	4 仏滅 立春	5 大安	6 赤口	7 先勝
8 友引 万	9 先負 寅	10 仏滅	11 大安 建国記念の日	12 赤口 巳	13 先勝 万	14 友引
15 先負	16 仏滅	17 先勝 みずがめ座 ● 21:02	18 友引	19 先負 雨水	20 仏滅 万	21 大安 寅
22 赤口	23 先勝 天皇誕生日	24 友引 己	25 先負 万	26 仏滅	27 大安	28 赤口

立春 -りっしゅん-

二十四節気の最初の節気で、この日から暦の上では春となります。さまざまな節目となる日であり、古くから人々は立春を祝う行事を催してきました。人々の心も新しい季節に向けて動き出し、立春以降に吹く強い南風を『春一番』といいます。

雨水 -うすい-

雪が雨に変わり、大地が潤い始める頃。南から寒さが徐々に和らぎ、春の温かさが感じられるようになります。雪解け水が川を流れ、自然が息を吹き返す様子には生命の再生が感じられ、春の足音が近づいていることを実感します。

2 2026	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
1	2	3	4	5	6	7	
8	9	10	11	12	13	14	
15	16	17	18	19	20	21	
22	23	24	25	26	27	28	



4 2026	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
			1	2	3	4	
5	6	7	8	9	10	11	
12	13	14	15	16	17	18	
19	20	21	22	23	24	25	
26	27	28	29	30			

5 2026	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
						1	2
3	4	5	6	7	8	9	
10	11	12	13	14	15	16	
17	18	19	20	21	22	23	
24	25	26	27	28	29	30	
31							

Sunday	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday	Saturday
1 先勝	2 友引	3 先負 おとめ座 ● 20:39	4 仏滅 万	5 大安 天 万 寅 啓蟄	6 赤口	7 先勝
8 友引 巳	9 先負	10 仏滅	11 大安	12 赤口 万	13 先勝	14 友引
15 先負	16 仏滅	17 大安 万 寅	18 赤口	19 友引 うお座 ● 10:24	20 先負 巳 春分 春分の日	21 仏滅
22 大安	23 赤口	24 先勝 万	25 友引	26 先負	27 仏滅	28 大安
29 赤口 万 寅	30 先勝	31 友引				

啓蟄 —けいちつ—

冬眠していた虫たちが地上に現れ始める頃で、自然が動き出す様子を表しています。『啓』は『開く』という意味で、『蟄』は『虫が冬ごもりをする』という意味があり、『啓蟄』は冬眠していた虫たちが目覚め、穴から出てくることを指します。

春分 —しゅんぶん—

この日は昼と夜の長さがほぼ同じになり、徐々に新緑が芽生え始める頃です。春分の前後3日間を春彼岸と呼び、お墓参りをする習慣があります。また、春分の日は『自然をたたえ、生物をいつくしむ日』として国民の祝日となっています。

3	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
2026	1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28
	29	30	31				



5	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
2026						1	2
	3	4	5	6	7	8	9
	10	11	12	13	14	15	16
	17	18	19	20	21	22	23
	24	25	26	27	28	29	30
	31						

6	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
2026		1	2	3	4	5	6
	7	8	9	10	11	12	13
	14	15	16	17	18	19	20
	21	22	23	24	25	26	27
	28	29	30				

Sunday	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday	Saturday
			1 先負 巳	2 仏滅 てんびん座 ● 11:13	3 大安	4 赤口
5 先勝	清明 6 友引	7 先負	8 仏滅 万	9 大安	10 赤口 寅	11 先勝 万
12 友引	13 先負 巳	14 仏滅	15 大安	16 赤口	17 先負 おひつじ座 ● 20:53	18 仏滅
19 大安	20 赤口 万	穀雨 21 先勝	22 友引 寅	23 先負 万	24 仏滅	25 大安 己
26 赤口	27 先勝	28 友引	29 先負	30 仏滅 昭和の日		

清明 —せいめい—

春が深まり、自然が清々しくなる時期です。清明は『清浄明潔』を意味し、万物がけがれなく清らかで生き生きしていることを表しています。桜が満開になり、新緑が芽生えるこの季節は、日本人に最も愛される時期の一つです。

穀雨 —こくう—

春の雨が降り、百穀が育つ時期を指します。桜が散り、新緑が芽生え、さまざまな植物が成長を始める様子が見られます。現代では新生活が始まり慌ただしい頃でもあります。また、農家にとっては田植えの準備を進める大切な時期です。

4	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
2026	5	6	7	8	9	10	11
	12	13	14	15	16	17	18
	19	20	21	22	23	24	25
	26	27	28	29	30		



6	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
2026	7	8	9	10	11	12	13
	14	15	16	17	18	19	20
	21	22	23	24	25	26	27
	28	29	30				

7	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
2026	5	6	7	8	9	10	11
	12	13	14	15	16	17	18
	19	20	21	22	23	24	25
	26	27	28	29	30	31	

Sunday	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday	Saturday
					1 大安	2 赤口 万 ササリ座 02:24
3 先勝 憲法記念日	4 友引 天 寅 みどりの日	5 先負 万 立夏 こどもの日	6 仏滅 万 国民の休日 (振替休日)	7 大安 巳	8 赤口	9 先勝
10 友引	11 先負	12 仏滅	13 大安	14 赤口	15 先勝	16 友引 寅
17 仏滅 万 おうし座 05:02	18 大安 万	19 赤口 巳	20 先勝 天	21 友引 小満	22 先負	23 仏滅
24 大安 赤口 いて座 17:46 巳 31	25 赤口	26 先勝	27 友引	28 先負 寅	29 仏滅 万	30 大安 万

立夏 -りっか-

立夏を過ぎると、1年の中でも最も過ごしやすい時期が訪れ、昼の時間が長くなり、夜が短くなることを実感します。自然界では、さまざまな生き物が活発になり、植物の成長も盛んになります。人々も夏の装いや生活へと変化していきます。

小満 -しょうまん-

万物が成長し、実りへと向かう時期を表しています。新緑が深まり、初夏の気配を感じられる一方で、南から梅雨入りする地域もあり、天候が不安定になることがあります。農家にとっては、田植えをはじめの大切な時期です。

5	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
2026	3	4	5	6	7	8	9
	10	11	12	13	14	15	16
	17	18	19	20	21	22	23
	24	25	26	27	28	29	30
	31						



7	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
2026	5	6	7	8	9	10	11
	12	13	14	15	16	17	18
	19	20	21	22	23	24	25
	26	27	28	29	30	31	

8	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
2026	2	3	4	5	6	7	8
	9	10	11	12	13	14	15
	16	17	18	19	20	21	22
	23	24	25	26	27	28	29
	30	31					

Sunday	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday	Saturday
	1 先勝	2 友引	3 先負	4 仏滅	5 大安	6 赤口 芒種
7 先勝	8 友引	9 先負 寅	10 仏滅	11 大安	12 赤口 万 巳	13 先勝 万
14 友引	15 大安 ふたご座 ● 11:55	16 赤口	17 先勝	18 友引	19 先負	20 仏滅
21 大安 寅 夏至	22 赤口	23 先勝	24 友引 万 己	25 先負 万	26 仏滅	27 大安
28 赤口	29 先勝	30 友引 やぎ座 ● 08:57				

芒種 一ぼうしゅー

『芒』とはイネ科植物の穂先にある毛のような部分のことで、昔は稲や麦などの穀物を撒く時期でした。この頃から梅雨入りが始まり、雨が多く降ります。高温多湿な気候で、湿気が身体に纏わりつき不快に感じやすい季節が始まります。

夏至 一げしー

北半球では一年で昼の時間が最も長くなる日で、陽のエネルギーが一番高まります。夏至を過ぎると、少しずつ昼の長さが短くなり、夜が長くなっていきます。この頃は太陽の光をたくさん浴び、自然が最も活気に満ちる時期です。

6
2026

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				



8
2026

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

9
2026

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
	1	2	3	4	5	
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

Sunday	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday	Saturday
			1 先負	2 仏滅	3 大安 寅	4 赤口
5 先勝	6 友引 万 巳	7 先負 万 小暑	8 仏滅	9 大安	10 赤口 万	11 先勝
12 友引	13 先負	14 赤口 かに座 ● 18:44	15 先勝 寅	16 友引	17 先負	18 仏滅 巳
19 大安 天 万	20 赤口 海の日	21 先勝	22 友引 万	23 先負 大暑	24 仏滅	25 大安
26 赤口	27 先勝 寅	28 友引	29 先負 みずがめ座 ● 23:36	30 仏滅 巳	31 大安 万	

小暑 - しょうしょ -

夏至を過ぎ、本格的な夏が始まる時期です。朝から気温が上がり、セミの鳴き声が聞こえ始め、夏の訪れを感じる頃です。まだほとんどの地域で梅雨明け前ですが、そこかしこ夏の気配が強くなっていくのを感じます。

大暑 - たいしょ -

梅雨が明け、一年で最も暑い時期に入ります。小暑を過ぎると本格的な暑さがやってきて、熱帯夜や猛暑日が続く、厳しい気候になる時期です。自然界では、植物が最も生い茂り、昆虫も活発になります。

7
2026

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
		1	2	3	4	
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	



9
2026

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

10
2026

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

Sunday	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday	Saturday
						1 赤口
2 先勝	3 友引 万	4 先負	5 仏滅	6 大安	7 赤口 立秋	8 先勝 寅
9 友引	10 先負	11 仏滅 巳 山の日	12 大安	13 先勝 万 しし座 ● 02:37	14 友引	15 先負
16 仏滅	17 大安	18 赤口 万	19 先勝	20 友引 寅	21 先負	22 仏滅
23 大安 巳 処暑 万 赤口 30	24 赤口 先勝 31	25 先勝 万	26 友引	27 先負	28 仏滅 うお座 ● 13:19	29 大安

立秋ーりっしゅうー

厳しい残暑は続きますが、この日から暦の上では秋になります。昔はこの頃から、朝夕の涼しさや虫の声など、秋の気配が感じられるようになっていましたが、近年では真夏です。また立秋を過ぎると「暑中見舞い」は「残暑見舞い」に変わります。

処暑ーしよしよー

暦の上では夏の暑さが峠を越え始める頃とされていますが、まだまだ厳しい気候が続きます。北の地域から少しずつ朝晩は徐々に涼しくなり、秋の気配を感じます。セミの鳴き声が秋の虫の声に変わっていくのもこの時期です。

8	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
2026							1
	2	3	4	5	6	7	8
	9	10	11	12	13	14	15
	16	17	18	19	20	21	22
	23	24	25	26	27	28	29
	30	31					



10	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	
2026						1	2	3
	4	5	6	7	8	9	10	
	11	12	13	14	15	16	17	
	18	19	20	21	22	23	24	
	25	26	27	28	29	30	31	

11	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
2026	1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28
	29	30	31				

Sunday	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday	Saturday
		1 友引 寅	2 先負	3 仏滅 巳	4 大安	5 赤口
6 先勝 万	7 友引 万 白露	8 先負	9 仏滅	10 大安	11 友引 おとめ座 ● 12:27	12 先負
13 仏滅 寅	14 大安 万	15 赤口	16 先勝 巳	17 友引	18 先負	19 仏滅 万
20 大安	21 赤口 敬老の日	22 先勝 国民の休日	23 友引 秋分 秋分の日	24 先負	25 仏滅 寅	26 大安 万
27 赤口 おひつじ座 ● 01:49	28 先勝 巳	29 友引	30 先負			

白露 - はくろ -

暦の上では秋が深まり始める頃とされているものの、日中はまだ暑い日が多いです。「白露」は草の葉に露が降りて白く光る様子から名付けられました。真夏に比べると日中の陽射しが柔らかくなり、少し季節の移ろいを感じられます。

秋分 - しゅうぶん -

秋分の日、昼と夜の長さがほぼ等しくなる日です。暑さ寒さも彼岸までという諺がある通り、暑さが和らぎ、秋の気配が広がっていきます。朝晩に冷え込みを感じることもあり、春分の日と同様に彼岸の入り、お墓参りをする風習があります。

9	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
2026		1	2	3	4	5	
	6	7	8	9	10	11	12
	13	14	15	16	17	18	19
	20	21	22	23	24	25	26
	27	28	29	30	31		



11	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
2026	1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28
	29	30					

12	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
2026		1	2	3	4	5	
	6	7	8	9	10	11	12
	13	14	15	16	17	18	19
	20	21	22	23	24	25	26
	27	28	29	30	31		

Sunday	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday	Saturday
				1 仏滅 天万	2 大安	3 赤口
4 先勝	5 友引	6 先負	7 仏滅 寅	8 大安 寒露	9 赤口	10 先勝 巳
11 先負 万 てんびん座 ● 00:51	12 仏滅 スポーツの日	13 大安	14 赤口 万	15 先勝	16 友引	17 先負
18 仏滅	19 大安 寅	20 赤口	21 先勝	22 友引 己	23 先負 万 霜降	24 仏滅
25 大安	26 赤口 万 おうし座 ● 13:12	27 先勝	28 友引	29 先負	30 仏滅	31 大安 寅

寒露 - かんろ -

秋が深まり、日中は暑くも寒くもなく過ごしやすい頃です。朝晩の冷え込みが進み、植物の葉が色づき始めたり、街の虫が少なくなり、冬の訪れを告げる兆候が見られるようになります。この頃から秋の清々しさと趣を感じる空が広がります。

霜降 - そうこう -

早朝に霜が降り始める頃で、朝晩の冷え込みが厳しくなります。霜降は露が凍って霜が降りる頃を指します。北の地域では晩秋を迎え、朝に霜が降り、山々が紅葉し、モミジ狩りのシーズンを迎えます。

10	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
2026	4	5	6	7	8	9	10
	11	12	13	14	15	16	17
	18	19	20	21	22	23	24
	25	26	27	28	29	30	31



12	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
2026	6	7	8	9	10	11	12
	13	14	15	16	17	18	19
	20	21	22	23	24	25	26
	27	28	29	30	31		

1	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
2027	3	4	5	6	7	8	9
	10	11	12	13	14	15	16
	17	18	19	20	21	22	23
	24	25	26	27	28	29	30
	31						

Sunday	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday	Saturday
1 赤口	2 先勝	3 友引 巳 文化の日	4 先負 万	5 仏滅	6 大安	7 赤口 万 立冬
8 先勝 万	9 仏滅 マゼリ座 ● 16:03	10 大安	11 赤口	12 先勝 寅	13 友引	14 先負
15 仏滅 巳	16 大安	17 赤口	18 先勝	19 友引 万	20 先負 万	21 仏滅
22 大安 小雪	23 赤口 勤労感謝の日	24 先勝 寅 ふたご座 ● 23:54	25 友引	26 先負	27 仏滅 巳	28 大安
29 赤口	30 先勝					

立冬 -りっとう-

冬の始まりを告げる日です。まだ本格的な寒さではないものの、朝晩の冷え込みが厳しくなります。太陽の光も弱まり、日も短くなり、木立の枯れが目立ちます。木枯らし1号や初雪の便りも届き、体感的に冬を感じ始めます。

小雪 -しょうせつ-

暦の上では冬の寒さが本格的になってくる頃とされています。木々の葉が落ち、山には初雪が降り始め、「小雪」は冬ではありますがまだ雪はそれほど多くないという意味です。本格的な冬が来る前の冬の兆しが見られる時期です。

11	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
2026	1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28
	29	30					



1	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
2027	3	4	5	6	7	8	9
	10	11	12	13	14	15	16
	17	18	19	20	21	22	23
	24	25	26	27	28	29	30
	31						

2	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
2027	7	8	9	10	11	12	13
	14	15	16	17	18	19	20
	21	22	23	24	25	26	27
	28	29	30	31			

Sunday	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday	Saturday
		1 友引 万	2 先負 万	3 仏滅	4 大安	5 赤口
6 先勝 寅	7 友引	大雪 8 先負	9 大安 巳 いて座 ● 09:53	10 赤口	11 先勝	12 友引
13 先負	14 仏滅	15 大安 万	16 赤口 天 万	17 先勝	18 友引 寅	19 先負
20 仏滅	21 大安 己	22 赤口	冬至 23 先勝	24 友引 かに座 ● 10:29	25 先負	26 仏滅
27 大安 万	28 赤口 万	29 先勝	30 友引 寅	31 先負		

大雪 -たいせつ-

山の峰は雪をかぶり、平地にも雪が降る頃で、本格的な冬の到来と言える時期です。動物たちも冬ごもりを始め、人々も年末に向けて何かと忙しい時期になります。暖かい地方では、ウメのつぼみが膨らみ始める時期です。

冬至 -とうじ-

一年で昼の時間が最も短い日で、陰が最も深くなる日とされています。日本では、冬至かぼちゃや柚子湯などで、厄払いや無病息災を願う風習があります。また冬至の翌日からは再び太陽の力が強くなる転換期として捉えられています。

『新月一覧 2026』

日時	星座(サイン)	ハウス
1/19 04:53	やぎ座	第 2ハウス
2/17 21:02	みずがめ座	第 5ハウス
3/19 10:24	うお座	第10ハウス
4/17 20:53	おひつじ座	第 5ハウス
5/17 05:02	おうし座	第 1ハウス
6/15 11:55	ふたご座	第 9ハウス
7/14 18:44	かに座	第 7ハウス
8/13 02:37	しし座	第 2ハウス
9/11 12:27	おとめ座	第 9ハウス
10/11 00:51	てんびん座	第 3ハウス
11/9 16:03	さそり座	第 7ハウス
12/9 09:53	いて座	第11ハウス

『新月のwork』をはじめよう

新月は、ものごとの「はじまり」を象徴する日。
一度立ち止まり、心をリセットして新しい一歩を踏み出す
タイミングに最適です。

この日に「これから取り組みたいこと」や「大切にしたい
想い」を書き出すことで、日々の中では見過ごしていた
自分の本音が少しずつ輪郭を帯びてきます。
星座やハウスのテーマとキーワードをヒントに、心の奥に
ある声を言葉にしてみましょう。
書くことで、意識が未来へと向かいはじめます。

『新月のwork』とは？

新月の日に自分の想いや目標を書き出し、心のリズムを整えるためのワークです。
月のサイクルに合わせて、自分を見つめ直す時間をつくります。

例：2026年1/29の新月の場合

新月の日時	星座	ハウス
1月29日 21:35	みずがめ座	4

1月29日に『新月のwork』星座別テーマ、ハウス別キーワードを
ヒントに思いついたことを目標や行動にできる言葉にする。

(※各テーマとキーワードはカレンダー内を参照。)

またより詳しく見たい方は当サイト
『Akatsuki Journal』をご覧ください。



1月19日 04:53 やぎ座 第2ハウス

①

②

③

④

⑤

⑥

⑦

⑧

⑨

⑩

やぎ座満月 振り返りワーク 2026年6月30日

『新月のworkを書くときのヒント』

① 書く

- ・なるべく新月の日に、10個書いてみよう
- ・星座別テーマやハウス別キーワードを参考にしてみよう
- ・浮かんだことを、できるだけ具体的に書いてみよう
- ・自分の成長につながりそうなことを中心に書いてみよう

② 整える

- ・自分が『これがいい』と感じる言葉を選ぼう
- ・読み返して違和感があれば、言葉を整えよう
- ・実際に動けそうな小さな一歩も入れてみよう

③ 続ける

- ・書けた自分をねぎらい、書く習慣を少しずつ育てよう
- ・思い浮かばないときは、今感じていることを書いてみよう

④ 振り返る

- ・半年後、同じ星座の満月の日、もう一度開いてみよう
- ・一年の終わりには、自分の歩みを静かに見つめ直そう

一言アドバイス

書く内容に正解はありません。
誰かの言葉ではなく、自分の内側から湧く声を書き出してみよう。
半年後に読み返して、少し恥ずかしく感じるような内容でも大丈夫。
1年を通して振り返ったとき、その言葉が“ありたい自分”への道しるべになっていきます。

2月17日 21:02 みずがめ座 第5ハウス

①

②

③

④

⑤

⑥

⑦

⑧

⑨

⑩

みずがめ座満月 振り返りワーク 2026年7月29日

『星座(サイン)とハウスについて』

新月のworkでは、「星座(サイン)」と「ハウス」、この2つのテーマとキーワードをヒントにしていきます。

それぞれには、その時期を象徴する“テーマ性”や“方向性”があり、ふたつを掛け合わせることで、その新月が自分にどんな気づきをもたらしているのかが見えてきます。

たとえば、星座(サイン)が『しし座』なら「創造性」や「自己表現」がテーマ、それが『10ハウス』で起こるなら「社会での役割」や「目標の達成」といったキーワードが重なります。

この組み合わせによって、“自分らしさを社会の中でどう活かすか”や“自分の力をどこにどんな形で届けていくか”というメッセージが浮かび上がります。

同じ新月でも、サインとハウスの組み合わせによって、導かれるテーマや受け取る気づきは少しずつ異なります。またその受け取り方にもひとりひとりの物語があり、どんな感じ方も、その人らしい答えです。

新月のworkは、天体を示すテーマを通して、自分の内側を少し深いところから見つめ直すための時間です。

ハウスの基準について

AKATSUKI CALENDARでは、東京を基準にハウスを記載しています。ハウスは場所によって、その配置(ハウスの位置)が少し変わることがあります。

もし自分が暮らす地域のハウスの位置を確認してみたい場合は、ホロスコープ作成サイトで「新月の日時」と「地域名」を入力してみてください。
(ただ日本国内であれば、異なることも少ないので気にしないでOK)

3月19日 10:24 うお座 第10ハウス

①

②

③

④

⑤

⑥

⑦

⑧

⑨

⑩

うお座満月 振り返りワーク 2026年8月28日

『新月のwork』星座別テーマ



おひつじ座

スタート/リーダーシップ
積極的/スピード/決断力
闘争心/開拓精神/勇敢
ポジティブなエネルギー
不可能と思えるようなこと
過剰な自己主張から卒業
頭/顔/脳



おうし座

五感/スピード/進展
パワフル/前向き志向
安定志向/堅実さ/忍耐
不安なことからの解放
現時点で現実的なこと
地に足をつけて生きる
首/肩/耳/舌/喉/甲状腺



ふたご座

知識欲/情報/勉強/文章
会話/コミュニケーション
流行/副業/新環境/多才
チームの雰囲気をよくする
継続できないことを手放す
言葉を使った意思疎通
肺/腕/手/神経



かに座

家/家族/仲間/親子
情緒的/共感性/周囲と調和
模倣/排他的/嫉妬/私生活
安らげる家族や仲間
パートナーや家族への愛情
安心して過ごせる環境作り
胸/胃

4月17日 20:53 おひつじ座 第5ハウス

①

②

③

④

⑤

⑥

⑦

⑧

⑨

⑩

おひつじ座満月 振り返りワーク 2026年9月27日

『新月のwork』星座別テーマ



しし座

創造的/個性/輝き/自己表現
認められる/注目/人気/成功
感動/高揚感/情熱的/恋愛
見栄や虚栄心の手放し
恋愛や本当にやりたいこと
満ちたエネルギーを感じる
心臓/背中



おとめ座

分析/奉仕的/義務/使命
配慮/実務的/分析/資格/機能
体調管理/ダイエット
自己管理に関すること
清楚さや品性を感じる
過干渉をやめること
大腸/小腸



てんびん座

調和/社交性/客観/バランス
美意識/理想のパートナー
社交/ビジネス契約/対人
好感度が高くなること
人間関係を円滑にする
バランスを整える
腰/腎臓



さそり座

集中/底力/真実/本質/信念
復活/復縁/縁/先祖/過去/性
継承/遺産/探究心/秘密主義
執着や嫉妬心を手放す
仕事・役割を受け継ぐ
新しい自分に生まれ変わる
生殖器/排泄器官

5月17日 05:02 おうし座 第1ハウス

①

②

③

④

⑤

⑥

⑦

⑧

⑨

⑩

おうし座満月 振り返りワーク 2026年10月26日

『新月のwork』星座別テーマ



いて座

楽観的/寛大/発展/探求
前向き/開放感/拡大/恩恵/運
専門的な学び/大学/国際的
周りを元気にすること
異なる意見も受け入れる
自分を磨く/向上させる
太腿/股関節/臀部/肝臓



やぎ座

国家/会社/世間
達成/完成/評価/土台/基盤
時間/肩書き/地位/仕事/栄光
地位や評価を積み上げる
時間をかけて形にする
地道に努力し/昇り詰める
骨/関節/膝/皮膚



みずがめ座

個人主義/論理/独創性/革新
自由主義/未来志向/放任
エコ/環境/宇宙/グローバル
独立/フリーランス
時代の波に柔軟に乗る
本来の自分の魅力を発揮
脹脛/脛/血管/踝/足首



うお座

愛/思いやり/癒やし/共感
スピリチュアル/幻想/夢
自己犠牲/非実用的/不安感
人を癒やし/愛情を与える
イメージする力を高める
エネルギーの循環浄化
リンパ/踵/粘膜

6月15日 11:55 ふたご座 第9ハウス

①

②

③

④

⑤

⑥

⑦

⑧

⑨

⑩

ふたご座満月 振り返りワーク 2026年11月24日

『新月のwork』ハウス別キーワード

1

ハウス

自分自身/個性/容姿
体質/生命力
自分自身の容姿や
体質に関すること
自分らしさや個性的な特徴

2

ハウス

お金/収入/所有
才能/価値観
お金や収入に関すること
才能や価値観によって
得られる収入や経済力

3

ハウス

情報/知性/初等教育
兄弟姉妹
知性や学習能力を伝える
コミュカに関すること
思考力、言語能力
文章力などの基本的なスキル

4

ハウス

家庭/自分の居場所
帰る場所/母親/家族
家族や先祖
自分のルーツに関すること
育った環境や家庭の雰囲気
家族との関係性

7月14日 18:44 かに座 第7ハウス

①

②

③

④

⑤

⑥

⑦

⑧

⑨

⑩

かに座満月 振り返りワーク 2026年12月24日

『新月のwork』ハウス別キーワード

5

ハウス

恋愛/楽しみ/創造
自己表現/子供
恋愛や趣味、個人の創造性や
自己表現に関すること
好きなことのSNS発信や
自分らしさを表現するスキル

6

ハウス

労働/奉仕/雇用/労働報酬
健康/生活習慣
日々の仕事や職場環境など
労働に関すること
日常的な健康維持や
病気の予防について

7

ハウス

結婚/パートナー/対人関係
交渉/契約
結婚やビジネスパートナーなど
1対1の関係性に関すること
人を通して自分を客観的に見る

8

ハウス

遺産/相続/血縁関係
深い縁/死生観
深い内面的な変化や
生まれ変わりに関すること
人生における大きな転換や、
それによつての自身の変化

8月13日 02:37 しし座 第2ハウス

①

②

③

④

⑤

⑥

⑦

⑧

⑨

⑩

しし座満月 振り返りワーク 2027年1月22日

『新月のwork』ハウス別キーワード

9

ハウス

理想/哲学/大学
専門的な学び
海外/旅行/出版
高等教育や専門的な
学びに関すること
人生観や世界観を深める
旅の体験や知識

10

ハウス

人生の目標/使命
地位や役割
到達点/目上の人
職業や社会的な立場、キャリア
最終到達点に関すること
自己実現や社会貢献の方向性

11

ハウス

同じ志を持つ仲間/ネットワーク
未来/自由/理想
友人や仲間との関係
グループ活動に関すること
未来志向の考え方や目標
コミュニティでの活動

12

ハウス

潜在意識/スピリチュアル
イメージ/秘密
無意識の領域や
潜在意識に関すること
精神世界
スピリチュアルな体験
瞑想や直感的な気づき

9月11日 12:27 おとめ座 第9ハウス

①

②

③

④

⑤

⑥

⑦

⑧

⑨

⑩

おとめ座満月 振り返りワーク 2027年2月21日

開運日と六曜について

1年の中には「引越」「起業」「結婚」などの大きなイベントがある一方で、「大きな買い物」や「新しいことを始める」といった節目もあると思います。そんなタイミングを選びやすくするための日をカレンダーに反映しています。

- 天赦日** **天** 天が赦す日＝最高の大吉日。年に数回しかない何をやっても良い日。
- 一粒万倍日** **万** 一粒が万倍に実る。何かを始めるのに吉日。ただし借金も万倍になる？
- 巳の日** **巳** 巳(へび)は弁財天の使者で、金運が良い日とされている。
- 己巳の日** **己** 巳+己(つちのと)が重なる60日に1回の金運が良い日とされている。
- 寅の日** **寅** 千里走って戻る虎の様にお金を使っても戻ってくる日と言われている。

六曜(ろくよう)は、暦の中で日々の“流れのリズム”を読む考え方です。中国で生まれ、14世紀に日本へ伝わったとされており、現在も日本社会にも深く根付いていて、現代のカレンダーでもよく用いられています。

- 先勝** 「万事急ぐことが吉」午前中は吉、午後2時から6時が凶。
- 友引** 「凶事に友を引く」と葬儀は慎む日。朝晩は吉、正午のみ凶、夕は大吉。
- 先負** 「先んずれば負け」万事控えめが良い。午前中は凶。午後は吉。
- 仏滅** 「仏も滅する凶日」との意味。祝い事は良くない日。
- 大安** 「大いに安し」との意味で、何事にも吉。
- 赤口** 「火事や怪我に注意」正午のみ吉で他は凶、祝い事は大凶。

暦にある開運日は、ひとつのきっかけ。
本当の開運日は、あなたが「今日を大切にしよう」と思えた瞬間。
一日一日が、すべて特別な日です。

12月9日 09:53 いて座 第11ハウス

①

②

③

④

⑤

⑥

⑦

⑧

⑨

⑩

いて座満月 振り返りワーク 2027年5月20日

また、めぐる季節のなかで

数多くのカレンダーの中から『Akatsuki Calendar』を選んでいただき、ありがとうございます。

このカレンダーは、月の満ち欠けや季節の変わりゆく気配を通して、自分と向き合う時間を届けたいという想いでつくりました。

月や季節の移ろいととも、少し立ち止まり、時の流れとともに自分の想いを巡らせてみる。そんな時間を重ねながら、今を感じるきっかけになれば嬉しいです。

裏面の「新月work」は、自分の想いを静かに見つめ、少しずつ形にしていくためのページです。どうぞ、1年を通して“あなたの想い”を自由に記してってください。

Akatsuki Journal

自然の流れとともに過ごすための記録を発信しております。



<https://akatsuki-journal.com>



Instagram: @akatsuki.journal

来年もまた、あなたの季節に寄り添える暦を届けられますように。

Akatsuki Calendar 制作チームより